

支部便り

第14回東海支部女性の会「工場見学会」開催報告

Report on the 14th women's meeting "Factory Tour" from Tokai branch

富野 麻衣

Mai TOMINO

軽金属学会東海支部女性の会では、会員同士の交流や理系女子学生に社会人として働くイメージを持ってもらうための講演会、工場見学会、交流会を開催している。令和2～3年度は、コロナ禍につき開催を見送ってきたが、令和4年度は、第143回秋期大会が対面開催であったことを受けて、令和4年11月29日（火）に対象を拡大して軽金属業界で活躍する方の交流を目的とした工場見学会を開催した。会員・非会員合わせて18名の申し込みがあったものの、体調不良の方にはコロナ感染拡大防止のため参加をご遠慮いただき、当日は14名で見学先を訪問した。参加者の内訳は、学生1名、企業11名、大学2名であった。工場見学スケジュールを以下に示す。

- 9:15 JR 掛川駅集合、出欠確認、自己紹介
- 9:30 貸切バスで出発
- 10:00-11:30 ヤマハ
 - ・会社紹介、ピアノ製造工程の説明
 - ・ピアノ製造工程の見学
- 12:00-13:00 割烹料理屋にて昼食会
- 13:15-15:30 ヤマハモーターエレクトロニクス
 - ・会社紹介
 - ・電動アシスト自転車の説明
 - ・工場見学
 - ・電動アシスト自転車の試乗体験を予定していたが、雨天により中止
 - ・質疑応答、記念撮影
- 15:30-16:15 バス移動、アンケート回答
- 16:15 掛川駅にて解散

ヤマハ株式会社掛川工場にて、グランドピアノの製造工程を見学した。調律工程では、検査機による自動調整を経て、人の耳で音を聞きながら仕上げの調整を行っており、生産性を上げつつも「いい音」にこだわるものづくりに触れることができた（図1）。

昼食会では、各社の在宅ワーク状況などの話題で盛り上がり、

り、名刺交換も盛んに行われた。（図2）

ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社では、電動アシスト自転車（ヤマハPAS）のドライブユニット製造工程を見学した。環境にやさしい移動手段として世界中で拡大する需要に対応するため、ロボットを活用した自動化が進んでいた。自動化においては、製造技術者自身がロボットのシーケンスなどを学び、設計・立上・運用のすべてを担うことで、自社で最適化を継続して実施できる体制であった。私自身も、もっと勉強し、できることや知っていることを増やそうという想いが湧き、見学を通じてモチベーションアップになった（図3）。

参加者のアンケートでは、製造工程を間近で詳しく見学でき、わかりやすかった・おもしろかった、異業種との交流ができてよかった、などの意見をいただいております。有意義な会であったことがうかがえる。今回、見学を充実させるために見学時間を長く取ったが、参加者同士が交流する時間が短くなった。今後は見学後に意見交換する時間を設けることも検討したい。

東海支部では、今後も支部会員や学生向けに交流会や工場見学を企画していく予定である。性別を問わず、ぜひご参加いただきたい。

最後に、本会開催にあたり、工場見学受入先のヤマハ株式会社、ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社、ならびに参加者の皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。



図1 ヤマハ株式会社掛川工場ハーモニープラザにて



図2 昼食の様子



図3 ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社にて集合写真